

ワールドインテリアウィーク 2023

「人」と「暮らし」を「デザイン」でつなぐ国際イベント

開催期間 5/19 Fri.- 5/28 Sun.

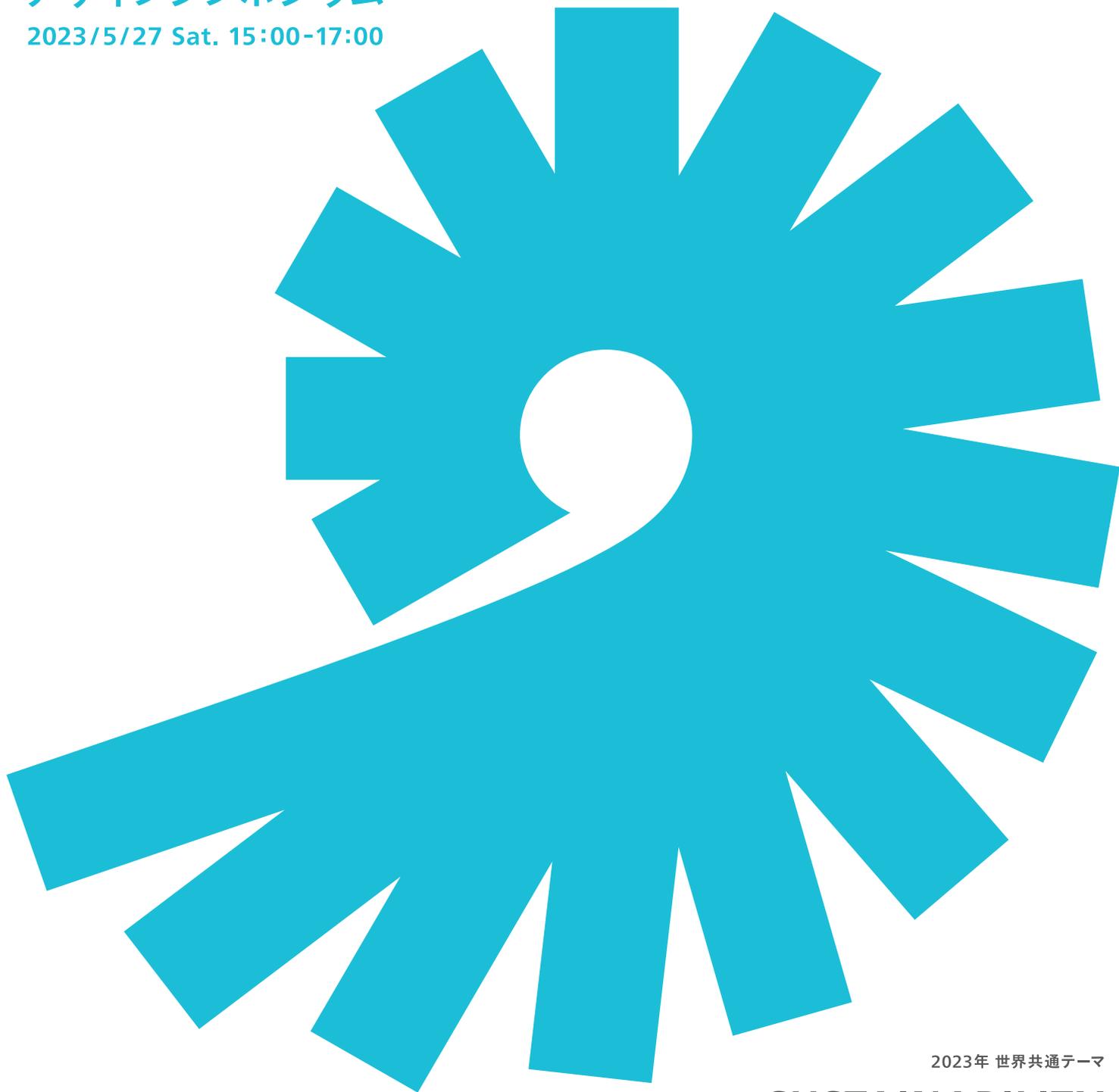
WIW

World Interiors Week 2023 in JAPAN

World Interiors Day

デザインシンポジウム

2023/5/27 Sat. 15:00-17:00



2023年 世界共通テーマ

SUSTAINABILITY, DESIGN & BEAUTY

[企画・運営]

World Interiors Week in JAPAN 実行委員会 (WIW) www.wiwjapan.org

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 (JID) www.jid.or.jp

公益財団法人日本デザイン振興会 (JDP) www.jidp.or.jp



IFI International Federation
of Interior Architects/Designers
(国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合)

JID 公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
Japan Interior Architects/Designers' Association

JDP 公益財団法人日本デザイン振興会
Japan Institute of Design Promotion

公益財団法人日本デザイン振興会(JDP)と公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID)が加盟する、インテリアデザイン分野の国際的組織であるIFI(国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合)では、毎年5月の最終土曜日を「World Interiors Day」とし、全世界共通のテーマでインテリアデザインの役割を考える日としています。日本では2016年以来、この日を含んだ週を「ワールドインテリアウィーク」(WIW)として、インテリアデザインをテーマに多彩なイベントを開催してきました。2023年は世界共通テーマ「SUSTAINABILITY, DESIGN & BAUTY」を掲げ、サブタイトル「持続可能な都市のためのデザイン」など、オンライン配信を中心としてイベントを5月19日より5月28日まで全国各地で展開します。



ワールドインテリアウィークインジャパン 2023 ご挨拶

日々の暮らしの中で住まいの存在は、かけがえのない空間です。特に都市生活は日常の機能性と安全性のバランスが求められます。住みやすい街という屋外、寝食する暮らしの空間や店舗、オフィス、ショールームなどの屋内。特に精神的にも大切な暮らしの空間は、家に人が訪れないと、つい普段着のままの空間であることが多い。かけがえのない友人や来客があると、住まいが一変する。人々の間に豊かなコミュニケーションが生まれる時、空間がバランスよくデザインされていることに気づくことがある。生活文化と産業経済の土壌でもあり、そして持続可能な都市をつくる環境は、その一員である住まいも含めて、屋外と屋内が一体となり、私達の生活に豊かさをもたらす大空間でもある。人の往来と全体のバランス、コミュニケーションの大切さを思う昨今、日本は大戦後、少し遅れてやって来た都市とコミュニケーション空間のデザインを考える時代になったと期待したい。

喜多 俊之

ワールドインテリアウィークインジャパン実行委員長

Greetings for World Interiors Week in JAPAN 2023

A home is an essential space for our everyday life. Particularly for those living in an urban area, achieving a balance between functionality and security is important. It requires a livable city (outdoors) and indoor environments, such as living spaces for sleeping and dining, stores, offices, and showrooms. Especially in a living space, a place of emotional importance, we tend to unwind in casual clothes when we are not expecting any visitors. But when we welcome a close friend or a guest into our home, its ambience changes quickly and dramatically. When effective, thoughtful communication is established among people, we sometimes notice how well the spaces are designed and balanced. The environment that fosters everyday cultures, industries, economy, and sustainable cities is also an enormous space where the outdoors and indoors, including our homes, merge into one and enrich our everyday life. As I think of the importance of the coming and going of people, its overall balance, and communication in recent years, I hope that Japan has entered an era where we fully contemplate and engage in the design of cities and communicative spaces, which is a field introduced to the country a little late, only after the Second World War.

Toshiyuki Kita

WIW Chairman of the Executive Committee

「World Interiors Day 2023」 SUSTAINABILITY, DESIGN & BEAUTY デザインシンポジウム

持続可能な都市のためのデザイン Design for Urban Sustainability

2023年5月27日(土) 15:00-17:00 ZOOMウェビナー事前登録制(視聴無料)(対面参加者40名/無料)
会場:東京ミッドタウン デザインハブ内 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

現在、限られた都市のスペースに世界人口の約半数が住んでいるとされ、2030年にはこれが60%に上昇するとされています。都市を持続可能な形に変えていくこと、都市と周辺との関係、いわゆる地方の活性化も含め、持続可能な社会構造を構築するためにも、暮らし・建築・食・コミュニティ・産業・商業、そして都市と自然の共生、デザインのかで街や都市を変えるなど、様々な視点を持つ専門家が会し、これから私たちデザイナーが出来る事を模索します。是非ご視聴ください。

プログラム

1. 開会挨拶



喜多 俊之 TOSHIYUKI KITA
WIW 実行委員長/元JID理事長/大阪芸術大学 教授/
喜多俊之デザイン 代表

2. IFI創立60周年について



井出 昭子 AKIKO IDE
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 理事/
A-DESIGN 代表

3. IFI創立60周年 祝辞 (ビデオメッセージ)

内藤 廣 HIROSHI NAITO 公益財団法人日本デザイン振興会 会長

4. 各パネリスト講演

5. パネリストとのトークセッション



ファシリテーター
丹羽 浩之 HIROYUKI NIWA
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 理事長/
有限会社ヴォイド 代表

6. 閉会挨拶

交流会

閉会后、名刺交換等の交流会を1時間程いたします
(対面参加者のみ/会費2,000円/1人/ワイン、ソフトドリンク付き)



総合司会
津村 真紀子 MAKIKO TSUMURA
公益財団法人日本デザイン振興会 事業部長

パネリストプロフィール



篠原 聡子氏 SATOKO SHINOHARA

建築家 / 日本女子大学 学長

集合住宅を中心に、建築デザインの可能性を実際の設計やフィールドワークの中から探る。特に、設計者の意図を超えた居住者による住みこなしに着目している。

SHAREtenjincho



飯石 藍氏 AI IISHI

都市デザイナー / 公共R不動産 コーディネーター /
株式会社nest 取締役

“パブリック”をアップデートするメディア「公共R不動産」にて、クリエイティブな公共空間活用に向けたプロセスデザイン、リサーチ、自治体とのプロジェクト推進、新たなマッチングの仕組み「公共空間逆プロポーザル」等のディレクション等に携わる。また、「グリーン大通り・南池袋公園(豊島区)」にて公共空間活用を通じたエリア価値向上プロジェクトを推進。著書に「公共R不動産のプロジェクトスタディ- 公民連携のしくみとデザイン-(学芸出版社)。

IKEBUKURO LIVING LOOP
(東京都豊島区)



近藤 ヒデノリ氏 HIDENORI KONDO

UNIVERSITY of CREATIVITY サステナビリティフィールドディレクター /
「地域共生のいえ KYODO HOUSE」主宰

CMプランナーを経て、NYU/ICP(国際写真センター)修士課程で写真と現代美術を学び、9,11を機に復職。近年は「サステナブルクリエイティビティ」を軸に様々な企業・自治体・地域のブランディングや広報、商品・メディア開発、イベントや教育に携わり、2020年に創造性の研究実験機関 UNIVERSITY of CREATIVITY(UoC)サステナビリティフィールドディレクターに就任。ゼミ「SUSTAINABLE CREATIVITY」実践編・探究編ほか、「Tokyo Urban Farming」「Circular Creativity Lab.」を主宰し、領域を越えて持続可能な社会・文化をつくる創造性の教育・研究・社会実装を行っている。

書籍『Urban Farming Life』
(5月29日出版)



視聴お申込みは公式ウェブサイトから www.wiwjapan.org

お問合わせ:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID) Tel:03-5322-6560 E-mail head@jid.or.jp

お申込み
QRコード

後援(予定): 経済産業省/旭川市/神戸市/名古屋市/公益社団法人インテリア産業協会/公益社団法人日本建築家協会/公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会/公益社団法人日本グラフィックデザイン協会/公益社団法人日本サインデザイン協会/公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会/公益社団法人日本パッケージデザイン協会/公益社団法人商業施設技術団体連合会/一般社団法人日本空間デザイン協会/一般社団法人日本商環境デザイン協会/一般社団法人日本インテリアプランナー協会/一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会/一般社団法人日本インテリア協会/一般社団法人日本建築材料協会/株式会社国際デザインセンター

